

長井市立致芳小学校だより 令和元年9月6日 第11号

校是「和致芳」

学校評価アンケートより

7月末の『学校評価アンケート』へのご協力ありがとうございました。各項目の結果につきましては、指導やご家庭での子育てについて、ともに考えていく一助とさせていただきたいと思います。

結果は、5段階で表示

5:そう思う

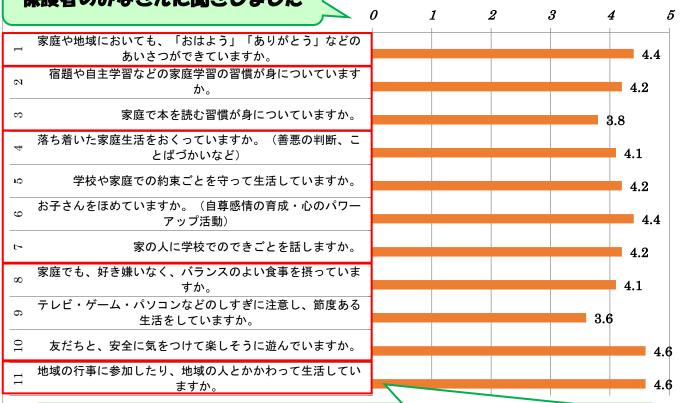
4: まあまあそう思う 2: あまりそう思わない 1:全くそう思わない

とカウントし、5 段階での平均値です。 【 回収率 1 0 0 % 】

小学生のみなさんに聞きました 0 1 2 3 4 5 あなたは、いつでも どこでも だれにでも えがおで 今年度の重点と対応項目 「おはよう(ございます)!」とあいさつをしていますか。 4.6 合いことば $(1\sim2)$ あなたは、いつでも どこでも だれにでも えがおで 重点1:確かな学力の育成 4.6 「ありがとう(ございます)!」と言っていますか。 $(3\sim6)$ あなたは、勉強で、自分の思ったことや考えたことを発表し 重点2:自尊感情の育成 4.1 ていますか。 $(7 \sim 12)$ あなたは、授業中は、先生の話や友だちの話をしっかり聞い 重点3:健康・体力と安全意識 4.6 ていますか。 の育成(13~15) あなたは、宿題や自主学習など忘れずにやっていますか。 重点4:致芳の心を育む教育 4.6 活動 (16) の あなたは、読書をすること(本を読むこと)が好きですか。 4.2 あなたは、友だちとなかよく生活していますか。 _ 4.8 あなたは、自分の長所(よいところ)を言えますか。 00 4.2 あなたは、いろんな活動にみんなと協力し合いながら一生け 4.7 んめい取り組んでいますか。 あなたは、つらいことでも最後まであきらめないで取り組ん 4.5 でいますか。 あなたは、将来の夢や希望をもっていますか。 4.6 \overline{c} あなたは、毎日学校に行くのが楽しいですか。 4.6 あなたは、寝る時間、ゲーム・テレビ時間などに気をつけ、 3.8 規則正しい生活をしていますか あなたは、積極的に運動に取り組んでいますか。 4.6 あなたは、交通ルールや学校のきまりを守って生活していま 4.8 すか。 あなたは、地域の行事にできるだけ参加しようとしています 9 4.5

- ◆全体的に望ましい生活を送っていることがうかがえます。合い言葉(あいさつ)では、昨年度7月のアンケートと比較して、「ありがとう(ございます)」の数値が上がってきました。
- ◆重点1では、項目6「読書」の数値が上がってきました。2学期も、「よく聞きよく考え、集中して学習に取り組むこと」「読書や家庭学習にめあてをもって取り組むこと」を重点として指導していきます。
- ◆重点2では、項目8「自分の長所を言える」の数値が上がってきました。様々な場面で、互いの「よさ」を認め合う場を大切にしていきます。項目7・12では「あまりなかよくできない・あまり楽しくない」と感じている子も見逃さずに、心に寄り添って対応していきます。
- ◆重点3の項目13「寝る時間、ゲーム・テレビ時間」については、「生活リズムづくり週間」での取り組みや日頃の健康観察などをもとに、発達段階に応じた指導やご家庭との連携につなげていきます。

保護者のみなさんに聞きしました



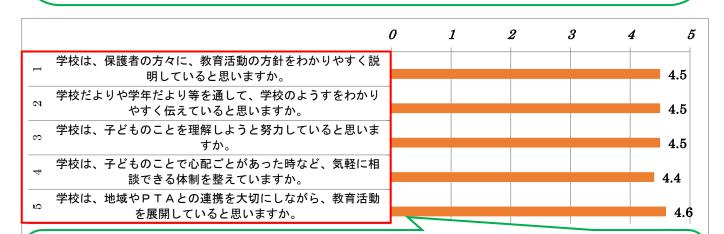
今年度の重点と対応項目

合いことば(1)

重点1:確かな学力の育成(2~3) 重点2:自尊感情の育成(4~7) 重点3:健康・体力と安全意識の育成(8~10) 重点4:致芳の心を育む教育活動(11)

◆保護者の方のアンケート結果を見ても、子ども達は落ち着いた生活を送っているようです。

- ◆項目6は、PTAの「心のパワーアップ活動」として取り組んでいただき、子ども達のアンケート項目8 「自分の長所を言える」の数値アップにつながっています。2学期もよろしくお願いいたします。
- ◆昨年度7月のアンケートと比較して、項目3「読書」の数値がアップした一方、項目9「テレビ・ゲーム・パソコンなどのしすぎに注意」項目5「約束ごとを守って生活」は、若干ですが数値が下がっています。これらの項目は、生活リズムにかかわる内容として連動していますので、これからも「早寝・早起き・朝ご飯」「メディアルールを意識した生活」など、規則正しい生活を大切にしていきたいと考えます。各学年の「メディアルール」について、繰り返しの確認や声がけをよろしくお願いいたします。



今年度の学校運営について(1~5)

- ◆これからも、PTA・保護者、地域の方々とのコミュニケーションを大切にしながら教育活動を推進していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。
 - ・お気づきの点などございましたら、学校(教頭)までお知らせください。
 - ・お子さんのことでは、担任や教育相談担当、養護教諭にも気軽にお声がけください。